

レムナントの ぜんしょうのいけにえ

レビ記 1章 1~3節

主はモーセを呼び寄せ、会見の天幕から彼に告げて仰せられた。「イスラエル人に告げて言え。もし、あなたがたが主にささげ物をささげるときは、だれでも、家畜の中から牛か羊をそのささげ物としてささげなければならない。もしそのささげ物が、牛の全焼のいけにえであれば、傷のない雄牛をささげなければならない。それを、彼が主の前に受け入れられるために会見の天幕の入口の所に連れて来なければならない。

サウル王とダビデ王にはちがひがあります。神様によって王として立てられたときに、神様から与えられたミッションを覚えていた王なのか、忘れてしまった王なのかです。

サウル王は、王の権威におぼれて、神様がくださったミッションを忘れてしまいました。ですから、ペリシテに奪われた契約の箱のことを残念に思う心はありませんでした。一方、ダビデは王になると、最初に契約の箱を取り戻しました。契約の箱が帰ってきたことを見て、喜びを隠すことができなくて、飛び跳ねて踊りました。また、あらかじめ準備した天幕に契約の箱を置いて、主なる神様の前に全焼のいけにえと和解のいけにえをささげました。(Ⅱサムエル 6:15~17)そして、聖歌隊を作って、いつも神様の契約の箱の前で礼拝して賛美するようにしました。(Ⅰ歴代 16:4~6)

ダビデが味わっていたその契約の箱が意味するものはキリストです。神様はダビデが知っていたキリストの奥義と全焼のいけにえによって味わった救いの感謝と感激が私たちにもあるようにと願っておられます。ダビデのように礼拝と神殿を慕い求める心が生まれるように祈りましょう。キリストの完全な全焼のいけにえ(ヨハネ 19:30)である福音の契約が、全世界237か国に伝えるための私たちと教会になるでしょう。



きょうのみことば



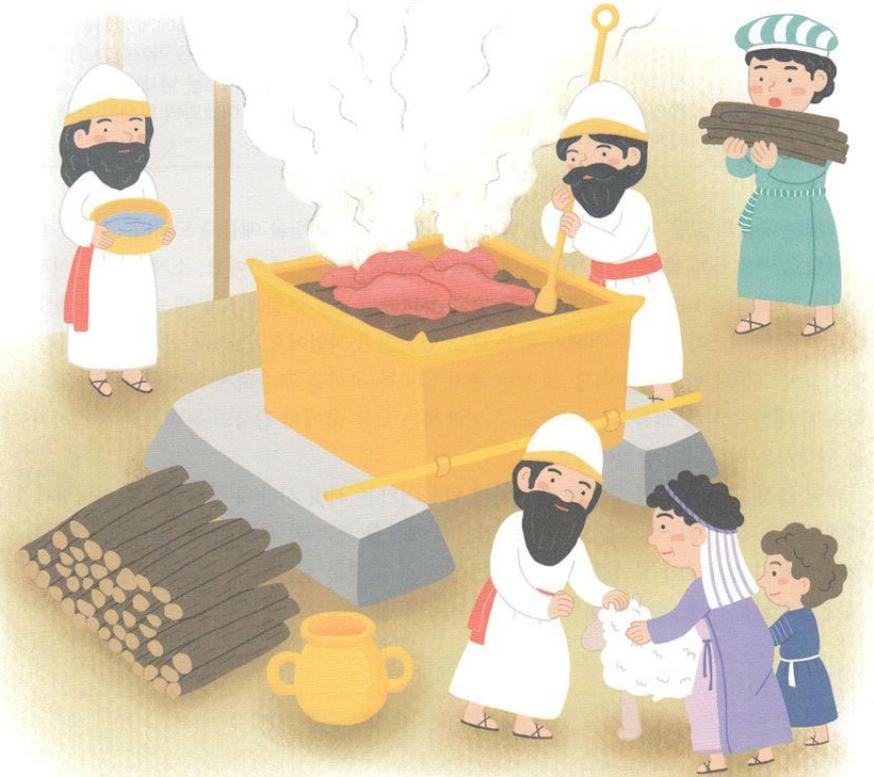
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。礼拝のときごとに、キリストの奥義を知って、まことの全焼のいけにえをささげ、全世界237か国を生かしますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

ヨハネ 19章 30節のみことばを見て、書いて、味わいながら全焼のいけにえの意味する救いの感謝と感激が、私にも臨むように祈りましょう。



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゅんび 準備する資料



22

かんしゃで ささげる れいはい

かようび

レビ記
2章 1~3節

人が主に穀物のささげ物をささげるときは、ささげ物は小麦粉でなければならない。その上に油をそそぎ、その上に乳香を添え、それを祭司であるアロンの子らのところに持って行きなさい。祭司はこの中から、ひとつかみの小麦粉と、油と、その乳香全部を取り出し、それを記念の部分として、祭壇の上で焼いて煙にしなさい。これは主へのなだめのかおりの火によるささげ物である。その穀物のささげ物の残りは、アロンとその子らのものとなる。それは主への火によるささげ物の最も聖なるものである。

穀物のささげ物は、小麦粉に油をそそぎ、乳香を添えてささげ、祭司が祭壇の上で焼いて煙にして、ささげるものです。穀物のささげ物のもつ霊的意味は、羊の血を塗って種を入れないパンを食べて出てきた出エジプトの救いと解放に対する感謝です。荒野はイスラエル民族が全員死ぬかもしれないような場所でした。しかし、そのときも、神様は変わらず、彼らとともにおられました。穀物のささげ物は、死ぬことのないように穀物を刈り入れるようにして下さった、インマヌエルの祝福に対する感謝を回復することです。私たちの生活すべてにおいて感謝の力で勝利することを願っておられる神様の方法です。

毎日、霊的規律と生活の規律を正しく整えるためのサミット時間に感謝をもって神様に礼拝をささげましょう。神殿で礼拝をささげるときは、感謝のささげ物をささげて、全世界237か国のすべての人がいやされて、サミットになる神殿を完成することに用いられるように決断しましょう。私がささげる小さな穀物のささげ物は、神様がとても喜ばれるまことのささげ物になるでしょう。



きょうのみことば



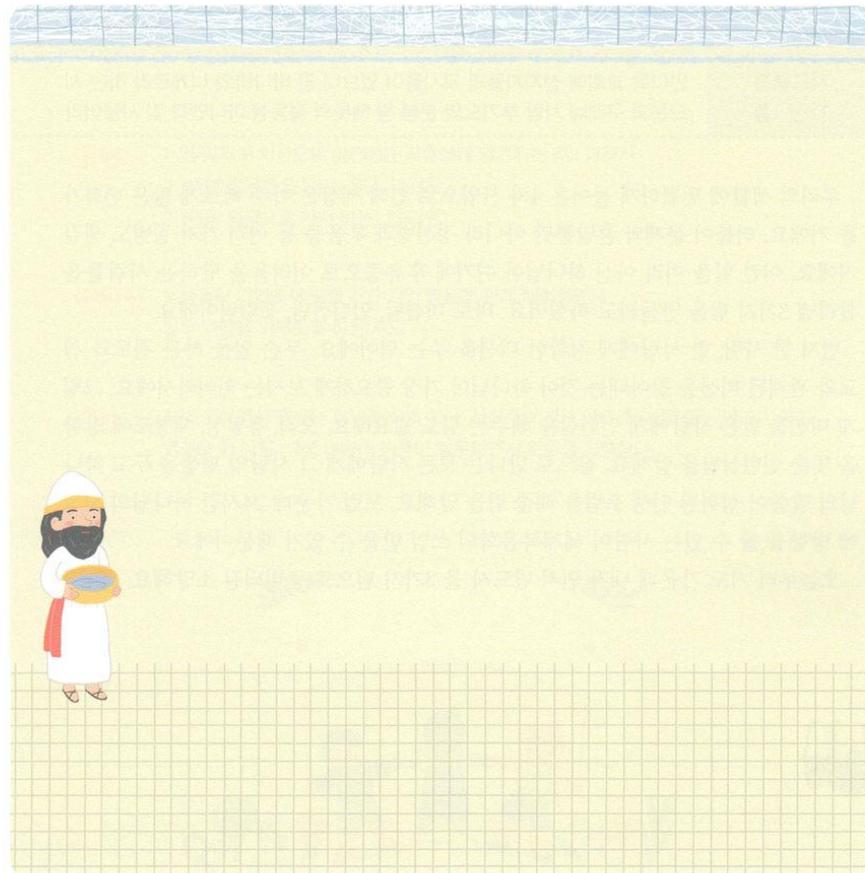
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。感謝の礼拝である、穀物のささげ物を毎日、また、聖日ごとにささげることができますように。私の小さな献金が、まことのささげ物になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



絵を描こう

穀物のささげ物にこめられた感謝と同じ感謝をくださった神様に、私の感謝の心をあらわす絵をかいて残しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank grid area for writing names and preparation materials.

3つの チームを じゅんびしよう

すいようび

使徒
13章 1節

さて、アンテオゲには、そこにある教会に、バルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、クレネ人ルキオ、国主ヘロデの乳兄弟マナエン、サウロなどという預言者や教師がいた。

第4次産業革命が起これば、世の中はもちろん、私たちの生活にも大きな変化が起こります。そのとき、世界には変化による混乱だけでなく、精神病やうつ病などのいろいろな病気も生じます。そのようなことをあらかじめ知っておられた神様が、その後遺症で苦しむ人を生かす三つのチームを作りなさいと言われました。それが、ミッションチーム、インターンシップチーム、フォーラムチームです。

まず、一人ひとりに正確なミッションを与えるチームです。どんなの仕事をして、伝道と宣教に関係するミッションを見つけ出すことを神様は最も重要に見ておられるからです。そのようにしてミッションを受けた人にインターンシップをするチームも必要です。ただ、唯一性、再創造に方向を合わせたインターンシップチームのことで、最後に、会うすべての人に、その人の一生に対する神様のみことばが成就する人生フォーラムをするチームです。フォーラムの中で24時間神様の視線に方向を合わせることができる人が世界福音化に用いられるからです。

今日から祈りの中で私に3つのチームとして必ず準備することができますようにと願いましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。霊的な病気でいっぱいのこの世の中で、ミッションチーム、インターンシップチーム、フォーラムチームを準備することができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

下の3つのチームに関連する単語を学んで、祈りの中で、それぞれのチームを準備する時間を持ちましょう。

(訳者注：内容は、それぞれのことばの意味の一般的な説明です。原稿どおり訳すと韓国語と日本語の意味のニュアンスがすこしちがうので、日本で使われる意味を日本の辞書(デジタル大辞典)から出しています。メッセージで使われるときの意味は、メッセージから整理してください)

- ミッション**
- 1 使節。また、使節団。
 - 2 使命。重要な任務。
 - 3 キリスト教の、伝道。布教。宣教。また、伝道団体。伝道組織。

インターンシップ

会社などでの実習訓練期間。学生が在学中に自分の専攻に関連する企業に体験入社する制度。体験就業。インターン。

- フォーラム**
- 1 古代ローマ市にあった集会用の広場。
 - 2 集会所。
 - 3 パソコン通信のネットワーク内に設定された、共通の興味をもつ者が集まる所。
 - 4 「フォーラムディスカッション」の略。
(フォーラムディスカッション：集団討議の形式の一つ。示された話題について出席者全員が討議に参加するもの。もと、古代ローマで行われた討議方式。)



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
しりょう
準備する資料

24

イスラエルと せかいふくいんか

もくようび

ヨハネ
1章 47節

イエスはナタナエルが自分のほうに来るのを見て、彼について言われた。
「これこそ、ほんとうのイスラエル人だ。彼のうちには偽りが無い。」

神様が私たちを祝福してくださる理由はただ一つです。神様の願いであり、目標である世界福音化に向かっているからです。それゆえ、神様は世界福音化の契約を握ったレムナントがほしいことのないように必要なすべてを満たしてください。反対に、世界福音化の契約をのがして、違うことをしている人は、死ぬ日まで繰り返して失敗を経験しなければなりません。

神様は、世界福音化の契約のために、イスラエル民族を選ばれ、非常に多くの祝福を与えられました。しかし、彼らは今でも世界福音化の契約にある神様の願いと目標を悟ることができずにいます。それゆえ、いまもおおくの苦しみにあっています。

私たちにあるいのちの福音には、すべてを生かす力があります。この力で神様がくださった世界福音化の契約に向かって挑戦しましょう。神様が時代ごとに人と事件を通して、どのように契約を伝えられたかを知れば良いのです。今日から世界福音化の契約をのがさないように毎日祈る挑戦から始めましょう。



きょうのみことば



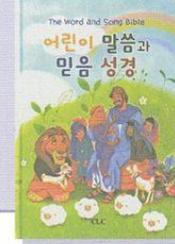
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。繰り返す歴史の失敗を終わらせて、世界福音化の契約を祈り願う証人となりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

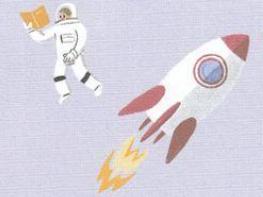


12月は、どんな本を読みますか

読書旅行



こども みことばと
信仰の聖書
(The Word & Song Bible)



スティーブン・エルキンス著 | (韓国) CLC 出版

神様は人を神のかたちとして、霊的存在として造られました。最初の人アダムのち、神様を離れることになったすべての人を救うために、福音という方法を用意して下さり、この福音を伝えるためにイスラエル民族を選ばれました。しかし、イスラエル民族は幾度も福音をのがすので、そのたびに全世界はわざわざに陥りました。イスラエルの民は、それほど重要な神様の約束も持っていたということです。12月は、そのようなイスラエル民族を通して神様がなさったことを記録したみことばと、信仰に関する聖書の内容を、子どもの目線に合わせて整理した本をいっしょに読みましょう。「こども みことばと信仰の聖書」です。

私たちの手にすでに来ている世界福音化の契約が、どのような道を経て私たちに届いたのか、また、私たちが絶対のがしてはいけない福音の契約にはどんな力があるのかを確認する1か月にしましょう。世界福音化の貴重な隊列の中で、必ず握るべき契約が発見できるでしょう。

(訳者注：この本は Children's Bible の韓国語訳版です。邦訳版はありません。)



きょうのでんどう

あひど
会う人

じはんび
準備する資料

Blank lines for writing names and preparation materials.

25

れいはい かいふく

きんようび

レピ記 1章4節

その人は、全焼のいけにえの頭の上に手を置く。それが彼を贖うため、彼の代わりに受け入れられるためである。

全焼のいけにえは、焼いて煙する主へのなだめのかおりの火によるささげ物です。私たちは、礼拝という全焼のいけにえを通して、私たちの礼拝、賛美、祈りを神様へのながめのかおりとしてささげることができます。

全焼のいけにえが示す意味はキリストです。それゆえ、私たちが心から礼拝をささげるとき、この世が失った霊的祝福をすべて回復することができます。礼拝時間は「イエス・キリストの中にすべてがある」ことを悟る時間です。礼拝を回復するとき、神様は私たちの責任をすべて負って導いてくださるからです。このように、全焼のいけにえを意味するまことの礼拝を回復するとき、私たちの生活と勉強、また家庭の暗やみの権威が真っ先に縛られます。そして、天の御国の背景の中で、私たちがいるすべての場所と、するすべてのことに、主の御使い、天の軍勢が派遣されるでしょう。これが、まことの礼拝を回復する神殿をつくることは、世の中のこととは比較できないほどとても重要なことだと言われる理由です。

今日から私のささげるすべての礼拝が、神様が喜ばれる全焼のいけにえのようなまことの礼拝として回復するように祈りましょう。この心を決断するレムナントになりましょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。礼拝の回復を通して、最高の祝福を味わい、毎日貴重な生活を送る証人となりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
てまよう
適用しよう

聖書から礼拝の回復のためのみことばを見つけて書いて
礼拝の回復のために小さな決断の祈りをはじめましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

Grid area for writing names of people to pray for.

じゅんび
しりょう
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



26

かんしゃの かいふく

どようび

レビ記 2章1節

人が主に穀物のささげ物をささげるときは、ささげ物は小麦粉でなければなら
ない。その上に油をそそぎ、その上に乳香を添え、

穀物のささげ物は、穀物で献金をささげることを意味します。それは同時に感謝も意味します。神様はイスラエルの民が奴隷だったとき、福音を悟らせてくださいました。彼らが福音の契約を握ったとき、神様は出エジプトさせてくださいました。荒野の道を歩む間、多くの奇跡を与えてくださいました。また、荒野40年間、多くの証拠をくださった礼拝をささげることができる幕屋もくださいました。このように、感謝することがとても多くありました。

神様は私たちにも多くの恵みをくださっています。この恵みに感謝して神様にささげる献金は、多くのことを生かすことに用いられます。そして、神様はとても小さな献金でも、全世界の237か国と次世代を生かす記念とされるでしょう。これからは、すべてにおいてまことの感謝を回復するレムナントになりましょう。この感謝の心を集めて、次の礼拝では神様へのささげ物を準備する小さな実践をしましょう。



きょうのみことば

.....
.....
.....
.....



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私にくださった恵みを知り、感謝を回復して、時代と次の世代を生かす主役になりますように。生きておられるイエスキリストのお名前によってお祈りします。アーメン



サタンの奴隷、捕虜、属国になっているイスラエルの民の姿を見て、神の子どもの身分と権威を持っていることについて考えましょう。（上と下の絵を比べて、ちがいを7つ見つけましょう）



きょうのでんどう

あひと
会う人

.....
.....
.....

じゅんぶ
準備する資料

.....
.....
.....